SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

株式会社　日立製作所
Hitachi,　Ltd.

Hitachi Virtual Storage Platform One Block 28
(30TB NVMeドライブサポート)



算定単位

販売単位（台あたり）

算定対象段階

■最終財　　□中間財

製品の型式

HT-40SN-MNENNA

※コントローラシャーシの型式

主要仕様・諸元

フラッシュアレイ

-コントローラシャーシ

HT-40SN-MNENNA(NVMe SSDドライブを24台搭載可) 最大1台

-ドライブボックス

HT-F40SN-DBN2E(NVMe SSDドライブを24台搭載可) 最大2台

-想定使用年数　5年

※製品の改良により予告なく記載されている仕様が変更になることがあります。

登録番号	JR-BF-24003C-A
適用PCR番号	PA-520000-BF-04
PCR名	IT機器
公開日	2024年5月29日
検証合格日	2024年3月12日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-BF-24003
検証有効期間	2029年3月11日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年　8月 15日
委員長	山岸 健
	（一般社団法人サステナブル経営推進機構）

第三者検証者**

外部検証員	阿藤　崇浩

ISO/TS14067に従った本宣言及びデータの独立した検証

□内部　　■外部

**システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。*

問い合わせ先

株式会社　日立製作所
03-5471-2745

カーボンフットプリント（CFP）
CFP宣言

登録番号： JR-BF-24003C-A

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

①CFP算定結果
算定単位　販売単位（台あたり）

項目		数値	単位
CFP算定結果		**79,000**	**kg-CO_2eq**
内訳	①原材料調達	3,000	kg-CO_2eq
	②生産	900	kg-CO_2eq
	③流通	54	kg-CO_2eq
	④使用・維持管理	75,000	kg-CO_2eq
	⑤廃棄・リサイクル	32	kg-CO_2eq
数値表示		**79,000**	**kg-CO_2eq**
表示単位：		**販売単位（台あたり）**	
数値表示		**7.3**	**kg-CO_2eq/TB・年**
表示単位：		**TB・年当り**[*1]	

※端数処理により、CFP算定結果と内訳の合計値は若干異なる場合があります。
※1 単位機能量あたりのCO_2排出量。CFP算定結果を記憶容量（TB）と想定使用期間（年）で除算。

③その他の環境関連情報

②算定結果に関する追加情報

【対象製品】
・製品名 Hitachi Virtual Storage Platform One Block 28

・CO_2eq排出量の算定条件
コントローラシャーシ(HT-40SN-MNENNA) 1台にNVMe SSDを最大数24台搭載、
ドライブボックス(HT-F40SN-DBN2E) 2台にNVMe SSDを最大数48台搭載した構成で算定

・使用したシナリオの製品種類名　ディスクアレイ(半導体ディスクドライブを搭載)

<主な製品仕様>
-記憶容量※1 2,160TB
-想定使用年数※2 5年
-ドライブの種類　半導体ディスクドライブ(NVMe SSD)
-ドライブインターフェースの種類 NVMe
-ドライブ台数 72台

・CO_2eq排出量
－製品あたり　79 t-CO_2eq
－1TB・1年あたり　7.3 kg-CO_2eq/TB 年

・測定条件 ：使用時電力は、認定PCR(PA-520000-BF-04)で定めた測定方法により測定しております。

※1 本容量は1TB=1,000,000,000,000Byteとして計算した値です。
※2 想定使用年数は、法定耐用年数（電子計算機　その他のもの 5年）として計算しています。

④CFP算定結果の解釈

・使用・維持管理段階における温室効果ガス排出量が最も多くライフサイクル全体の約95%を占めており、使用時の消費電力の影響が大きいため、使用時の省エネ性能が非常に重要な要素だと言えます。なお、使用・維持管理段階は、一般的な条件を設定して評価したため、お客様の利用条件と同じでない場合があります。
・CFP算定にあたり、原料使用量は当社データを利用していますが、数千点におよぶ部品の製造時データを収集することは困難なため、一般的な原料製造時のデータを利用しています。そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。

⑤使用した二次データの考え方

IDEA　v2.1.3を優先して利用しつつ、登録原単位　v1.15で補完した。

⑥備考

2025年3月12日 登録製品名に識別子を追加

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
（参照先URL：https://ecoleaf-label.jp/regulation/）
●製品の提供により生じる気候変動以外のその他の潜在的な社会的／経済的／環境的影響の評価は行っていません。

登録番号： JR-BF-24003C-A